


科目名: 組織デザイン論		科目コード	EJ50
担当講師: 小林 久司		単位	2
		配当年次	3・4

科目の概要

アルフレッド・チャンドラーが提唱した「組織は戦略に従う」という名著が示すように、組織のあり方は経営戦略を実現する上においてはとても重要である。本科目では、組織形態のベースになる「機能別(職能別)組織」「事業部制組織」「カンパニー制組織」そして視点の異なった「マトリクス組織」を中心に学習する。また「分業」のタイプ(垂直・水平・機能別・並行分業)、そして「ヒエラルキー」の設計についても深く理解していく。

履修の前提となる科目 あり なし 科目名:

- 科目の到達目標
- ①組織形態と分業のタイプについて理解し他社に説明ができる。
 - ②ヒエラルキーの概念とその設計方法について理解できる。
 - ③水平関係の機能について理解できる。

テキスト 『組織デザイン』沼上 幹, 日経文庫, 2004年

成績評価の方法

客観問題	記述問題
客観問題の評価割合は40%です。	記述問題の評価割合は60%です。

事後学習 ご自分の所属する「組織」をあらためて見直すとともに、ご自分の所属する組織が「社会」という組織の中で、どのように位置づけられ、どのような役割を果たしていると考えられるのか、組織デザイン論で学んだことをもとに考えてください。また、世の中の先進的な企業の組織について考察してください。

さらに学習を深めるための参考文献

- 『入門組織行動論』関本 浩矢, 中央経済社, 2014年
- 『組織論』桑田 耕太郎/田尾 雅夫, 有斐閣アルマ, 2010年
- 『チームの力』西條 剛央, ちくま新書, 2015年